

## エスケープ 2042: 真実のディフェンダー

ストーリー :

ときは 2042 年。社会党が政権の座についているが、だれも知らない間に政府はすこしずつ独裁化をつよめていく。民主主義の仮面をかぶった政府中枢のエリートは、人びとの現実の暮らしからとおざかり、じぶんの利益を追うことしかかんがえていない。

反体制派は陰謀をたくらむテロリストとして警戒厳重な刑務所にとじこめられ、政府に味方するマスコミにあやつられた人びとに真実を告げることができずにいる。

主人公は、システムエンジニアのシュン。真実の擁護をめざす連合グループのメンバーだ。

国民に真実を告げるための秘密作戦の実行後、シュンは厳重に警備された刑務所「Bulor 24」にとじこめられてしまった。

だがセキュリティ・システムに関する知識をつかい、刑務所から脱走することが可能だ。

できるだけ早く刑務所から逃げだすんだ！

ゲーム概要:

ゲームの場所は、厳重に監視された刑務所「Bulor 24」。

監視カメラを避けて、手りゅう弾をあつめて敵をおいはらい、ワーキングメモリで刑務所のパソコンをハッキングし、ドアをあけ、セイフティ・システムを解除しよう。

モード設定:

ノーマル: 初心者モード。監視カメラを混乱させる手りゅう弾と、敵をたおす手りゅう弾をつかうことができる。

ハード: よりむずかしいモード。手りゅう弾はなく。

パスワード:

ゲームの途中、ドアをあけるためのパスカードを手に入れると、スクリーン上に文字や矢印を組合せたパスワードが表示される。

パスワードを控えておき、ゲームを再開するときにメニューの「パスワード」画面に入力しよう。

ゲームパッド・コントロール:

- 矢印キー 右 / 左: 移動
- A ボタン: ジャンプ / 画面を変える
- スタートボタン: インベントリー・メニュー、オブジェクトを選択 (手りゅう弾、パスカード)
- B ボタン: 手りゅう弾をなげる

クレジット:

ゲーム製作、プログラミング、レベルデザイン、グラフィック編集  
by Cedric Bourse aka Orion

<http://orionsoft.free.fr>

リソース・グラフィック: [opengameart.org](http://opengameart.org)

インゲーム・グラフィック: Carl Olsson 「surt」

主人公のスプライト制作: Eris

タイトル・スクリーン: Luis Zuno 「Ansimuz」

第二のタイトルスクリーン・グラフィック: Ansimuz、Exocet、MC

日本語訳: ヤマダアキコ

音楽プレーヤ-: Antonio Niño Díaz

音楽: 'coda' : 8088MPH demo

ベータテスト:  
Yannick B.  
Rayxamber